

研究主題 国際教育とその実践の推進

～令和7年度東京都国際教育研究協議会の活動について～

I 本協議会の目的

本会は、小学校から大学までを対象として研究活動および教育実践を行っており、教科横断的な活動であることから、学校の枠を超えて広く活発に交流することが不可欠である。またグローバル化が進展する昨今、優れた実践や指導法を広範に普及することが大きく都民の利益となることから、本会は学校において、国際理解と国際協力の精神を涵養し、国際社会の中で積極的に行動できる有為な人材の育成をめざす国際教育と実践の推進を図ることを目的とする。（会則第2条）

II 活動 (1)

● 高校生英語及び日本語弁論大会 東京都予選実施（6月）

毎年、夏休み期間中に開催される、全国国際教育研究協議会主催の全国大会に向けて、東京都予選を行っています。

本年度開催日時：令和7年6月7日（土）都立六郷工科高等学校にて

参加者：都立および私立高校生、英語10名、日本語3名

弁論内容：国際理解、国際交流、国際協力、多文化共生、国際ボランティア活動等に関するもの。演題は自由。高校生としての主張を含み、国際協力や国際交流などに関する生徒自身の体験（授業や部活動などで学んだことや主体的に調査研究した内容も含む）を通じて考えたこと、または地球環境や世界平和などに関して自分の考えや意見などを英語で弁論することが望ましい。在外経験や留学体験のある生徒は、その経験や感想にとどまらず、自分の経験と諸問題などと関連させた弁論を行うことが望ましい。

全国大会は、令和7年度は栃木県で開催され、英語弁論が第45回、日本語弁論が第25回を数える。今年度は、都立高校生2名が日本語弁論の全国大会へ進出し、1名は「外務大臣賞」もう一名は「国際交流基金理事長賞」を受賞した。



弁論大会東京都予選 令和7年6月7日 都立六郷工科高等学校にて

III 活動 (2)

● 外国につながる生徒のための進学ガイダンスと多文化交流会

外国につながる生徒へのさまざまな支援は、学校だけでなく、外国人支援の団体（国際交流センター、NGO・NPOなど）でも行われてきました。本研究協議会でも平成28（2016）年度以来、年2～3回、外国につながる高校生ための進路ガイダンスや多文化交流会を実施してきました。今年度は7月19日（土）に桜美林大学新宿キャンパス、12月20日（土）に都立工芸高校にて実施しました。日本語の支援団体や法律などの専門家の団体（多文化共生教育ネットワーク東京 TEAM-Net、在留外国人支援センター、日本国際協力センター等）

とも連携し、また、桜美林大学をはじめとする大学生の皆さまにもご支援いただいています。さらに、東京都教育委員会人権教育研究奨励費グループとも連携しています。

これまで外国につながるのがある中学生や高校生の進路選択や学校への定着に向けた取り組みを行うことができるのも、各校におけるご理解とご支援によるところが大きく、都立高校卒業生や大学、専門学校、企業、NGO、地域のNPOと、各方面の方々のご協力には深く感謝申し上げます。参加生徒は進学や就職の際に影響する在留資格の情報、外国につながるのがある生徒を対象とする特別な入学枠等の上級学校の情報、先輩の体験談などを得ることができました。一方、漢字が難しい、生徒の学習経験の実態や能力にあっている教材が少ない、日本の学校文化がわかりにくい、「日本人に合わせる」努力や姿勢を随時求められる、論理的な思考力や言語能力を育成する学習環境が乏しい、居場所を見つけにくい、母語話者どうしで集まってしまうなどの課題も浮かび上がってきました。また、母語などをどう保障していくかも、課題です。

進路ガイダンス
2025年12月20日(土)
13:00~16:00 (受付12:30~)
東京都立工芸高等学校
(東京都文京区本郷1丁目3-9)

プログラム

- 13:00-13:30 多文化交流会 (アイスブレイク)
- 13:30-14:30 キャリアプランニング & ワークショップ
- 15:00-15:40 外国に繋がる先輩の体験談 (社会人、大学生、専門学校生など)
- 15:50-16:50 個別相談

申し込み

- 学年
- 学校の名前
- 自分の名前
- 先生の名前
- 電話番号やメールアドレス
- あなたのルーツ・母語

えきからのマップ

アクセス

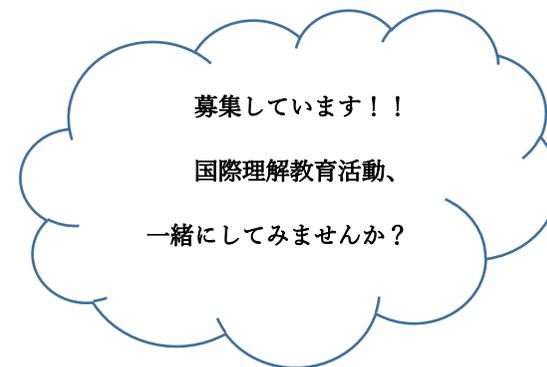
JR総武線、都営地下鉄三田線「水道橋駅」から 徒歩3分
東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園駅」から 徒歩7分

主催 東京都国際教育研究協議会 共催 TEAM-net (多文化共生教育ネットワーク東京)

←12月開催の進路ガイダンスチラシ
英語、中国語、韓国語でも作成している

IV 活動 (3)

- JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト審査
JICA が主催しているエッセイコンテストの一次審査に本協議会が審査員として参加しています。2025年度のテーマは「地球に生きる私たち ~未来へつなげるために~」でした。



<令和7年度連絡先>

団体名		東京都国際教育研究協議会	
代表者	所属	都立農産高等学校	
	職 氏名	校長 平柳 伸幸	
	連絡先	03-3602-2865	
事務局	所属	都立富士森高等学校	
	職 氏名	主任教諭 林 真代	
	連絡先	042-661-0444	
団体ホームページ	URL	http://jafie.jp/tokyo	二次元コード
			-